

ちから あい つつし テモテ～力と愛と慎み

テモテへの第2の手紙 1：7～8

1. 聖霊は、おくびょうを与える霊ではありません。おくびょうではなくなるって、たとえばどんなことだろう？ 正しいと思うもの〇をつけてね。

- () 嫌いだったピーマンを食べられるようになること
- () 今までは恥ずかしかかったけど、友だちにイエス様のことを伝えること
- () できなかった逆上がりができるようになること

2. 聖書の言葉です。()に正しい言葉を入れてね。(第二テモテ1：7)

■ 神が私たちに与えてくださったものは、おくびょうの霊ではなく、

()と()と()との霊です。

3. 聖霊が与えてくれる「力」と思うものに☆、「愛」と思うものに◎、「慎み」と思うものに◇をつけてみよう！

- () おやつを全部ひとりで食べたいけれど、
がまんして弟にもわけてあげる。
- () 仲間外れになっている人がいました。声をかけたりすると自分が仲間外れになるかもしれません。それでも恐れなくて友だちになりました。
- () 教会に行っていることを友だちに話すのはちょっと恥ずかしいけど、イエス様のことを話して、教会にさそう。

4. 「力」と「愛」と「慎み」の中で、今の自分に必要だなと思うものはなんですか？
下の「 」書いて、神様に祈って求めてみましょう。

かみさま 神様、わたしに聖霊の「 」を与えてくださると信じます。アーメン。